

令和6年第1回田原市教育委員会定例会

- 1 開会 令和6年1月16日 午後1時30分
- 2 閉会 令和6年1月16日 午後2時16分
- 3 会議に出席した委員
鈴木欽也教育長、太田孝雄教育長職務代理者、金田真也委員
高崎佐智江委員、田中早苗委員
- 4 会議に欠席した委員
- 5 会議に出席した職員
教育部長 増田直道
教育総務課長 大羽浩和
学校教育課長 峠 尚良
生涯学習課長 藤井 透
スポーツ課長 鈴木雅也
文化財課長 天野敏規
図書館長 是住久美子
教育総務課長補佐兼係長 木村真一
- 6 議事日程
別紙のとおり

田原市教育委員会第1回定例会議事日程

日 時 令和6年1月16日（火）

午後1時30分

場 所 北庁舎3階300会議室

1 会議録署名者の指名

2 教育長報告事項

3 報告事項

- （1）教育委員連絡報告事項
- （2）田原市基金条例の一部を改正する条例について
- （3）令和6年田原市二十歳の集い出席者について
- （4）小学校への寄附について

4 その他

教育長	開 会 午後 1 時30分 それでは、始めさせていただきたいと思います。
	本日は、ご多用のところご出席くださいますありがとうございます。
教育長	ただいまの出席者は5名であります。定足数に達しておりますので、令和6年田原市教育委員会第1回定例会は成立いたしました。 これより開会いたします。
教育長	それでは、会議規則第13条第2項の規定により、会議録署名者の指名をさせていただきます。今回の署名者として、金田委員と田中委員のご両方を指名させていただきますのでよろしくお願いいたします。
教育長	それでは議題に先立ちまして、教育長報告をさせていただきます。 教育委員会報告というページがございますのでご覧ください。 初めに、元日に起きた能登半島地震について感じたことを触れさせていただきます。
	犠牲になられた方、被災された方が大変多くて非常に心を痛み、心配しているところでございます。私の立場として、一番気がかりなのは、被災地の子どもたちの生活でございます。最近のニュースでも、学校がなかなか再開できずに、違う場所へ移転して何とか授業を行ったりだとか、あるいは受験生が本当に苦労していて、いろいろな方たちがそれを支えてというような報道をよく目にしております。
	どの方も本当に大変かと思いますが、子どもたちの今現在、学校で過ごす時間、生活というのは今しかできない、かけがえのない時間であるというのをこうした災害が起きると改めて強く感じるところでございます。
	近い将来に、この地にも必ず大きな地震が来るということが言われておりまして、今すぐ来たときに、いろいろな準備は進めているつもりですが、果たして本当に我々でうまく対応できるだろうかと、そんなことも非常に心配しているところでございます。いずれにしても、被災地の方たち、子どもたちも含めて早く復興して、日常の生活が戻ることをお祈りしているところでございます。
	資料へ戻りますが、年末年始にかかった時期ですので、いつもの時期に比べると会議やイベントは少し少な目でございます。表敬訪問であったり、イベントであったり、スポーツ関係のことがこの中では比較的やはり多かったかなと感じております。田原市にスポーツ・文化が根づいてきている、そんなことも感じている次第でございます。
	この中から2点に絞って報告させていただきます。
	1点目が1月5日に表敬訪問がございました。中央大学2年の吉居君、弟の方ですが、箱根駅伝の7区で今回区間賞を取ったということで、市長に表敬に来たものですから、私も同席させていただきます。

た。吉居兄弟については、小学校のときからよく知っている子たちなものですから、特別な思いを持っていつもテレビで応援しております。持って生まれた素質のようなものはもちろんあるわけですが、それだけではなくて本当に小学生のときから、他の子の何倍も一所懸命に努力している姿を知っているものですから、そういった努力が今報われて、全国的にも注目を浴びる陸上選手に育っているということで大変うれしく思っております。

中学校を卒業して以来、何年振りか吉居駿恭君と話しをすることができたのですが、とても人間的にも立派に成長しているなということを感じました。田原市を代表するスポーツ選手として、これからもぜひ大きく羽ばたいて行ってほしいなということを強く感じました。

それから2点目です。1月7日の二十歳の集いであります。皆さんもご参加されたので、改めて私が何かご説明するまでもないとは思いますが、私、非常に今回の二十歳の集い、旧成式式ですが、会場にいる若者の様子を見て、例年になく礼儀正しく、きちんとした態度で式典に参加できているなということを感じました。若者の気質が変わってきたのか、今年の子たちが特別なのか、その辺はよく分かりません。ただ、年を追うごとに、何か青年たちの様子がとても落ち着いて、将来のこともしっかり考えながら日々生活をしているように見受けられました。

考えてみると、あの青年たちが高校に入って1年ぐらいたった頃にコロナの生活が始まって、高校生活の大部分は不自由な生活をして、高校を卒業した後、社会人になったり、学生だったりしたときもまだコロナが残っているということで、ちょっと不自由な感じの制約があった生活をしてきたことも影響しているのか、その辺りはよく分かりませんが、今後の田原市を担ってってもらふ大事な人材たちであるというように考えております。式典の様子を見る限りでは、何か少しほっとしておりますし、小学校、中学校の義務教育の段階を多く私たちも関わっているわけですが、そのときのことが今の彼らの生活につながっている、それからこれからのことにもつながっていくということをいろいろ考えながら式に参加させていただいたところでございます。

以上、2点のみ私からの報告とさせていただきます。

何かご質問等ありましたら受けたいと思いますが、いかがでしょうか。

金田委員

1点よろしいでしょうか。

1月6日の田原市消防出初式と観閲式があるのですが、普段ですと、1月と3月にあると思うのですが、これが1つになったということですか。

教育長

はいそうです。

消防団も実は、非常に消防団員の負担ということが前々から問題になっていて、消防団の組織はこれからもぜひ存続してやっていきたいのですが、できるだけそうでない負担を減らせるものについては、なるべく減らそうということで、今まで2回に分けて行っていたのを今年からまとめて行ったということです。

金田委員

はい。

教育長

そのほかいかがでしょうか。

では、その他のご質問もないようですので教育長報告事項を終わります。

報告事項

教育長

続いて、報告事項に入りたいと思います。

それでは、教育委員の皆様方の連絡・報告事項を順次お願いしたいと思います。

初めに、太田委員からお願いします。

太田委員

私も先ほど教育長からもお話がありました会をはじめとして、他の教育委員の皆様と同様の2つの会に、いずれも生涯学習課が担当している会に出席させていただきました。

まず、1月7日の二十歳の集いですが、以前のように1会場で行われるということで、大変混雑はしていたかなというように思います。私も早目にまいりましたけれども、駐車場に20分ぐらい前には来たのですけれども、立体駐車場の一番屋上ぐらいに駐めましたので、中には車を駐めるのに困った方もいたのではないのかなと思いますが、運営する側としては1か所の方がやりやすいし、交通整理も行いやすいので、大変スムーズにできたのではないかなと思います。

式は、年々静粛な厳かな式になっているように思います。大変短時間に、スピーディーに行われているように思います。代表の方の言葉が重みのあるいいことを話しをされるなということを今年も感じました。今まで携わった方々への感謝の言葉だとか、今後への決意だとか、そういったものが述べられていましたけれども、特に先ほど申し上げましたように、高校のときのコロナのことだとか、代表の方は福江中学校と伊良湖岬中学校の統合の経験もしていますので、そういった自分の経験を踏まえて感謝の言葉と今後の決意を述べていたのはとてもよかったと思います。会を企画運営された生涯学習課の皆さん方、とてもいろいろ苦勞されたのではないかなと思いますけれども、とてもよい会ができたと思います。

それから1月13日に、市P連の研究発表会、教育講演会へ出させていただきました。研究発表会は、赤羽根中学校の研究発表ということで、私も以前勤務していたところでちょっと特別な思いを持って行かせていただきました。

教育長

金田委員

実践内容としては、取り立てて他の学校と違って特別なことを行っているわけではなく、私が9年、10年ぐらい前に努めていた頃とそんなに大きく内容も変わっていませんけれども、大切なことは、指導講評で小柳津主査からもありましたけれども、PTAの方々が思いを持って活動することだとか、PTAの方々が子どもたちに自分たちがボランティアしている姿を見せること、こういったことを意識して活動していたということが私もすばらしいなと思いました。

それから教育講演会は、お笑い芸人に学ぶということで、関西のとてもテンポのよい講師の方のお話で、講演時間があっという間に過ぎてしまいました。家庭教育でも学校教育でも今の時代、見てあげる、聞いてあげる、肯定してあげるというようなことを最後まとめて言いましたが、やはり寄り添う熱意、こういったものが必要ではないかなと思います。実際の子どもの接する中で言うとうとうと感情的になったり、いろいろ先入観であったり、立場やプライドだとか、そういったものが邪魔をしがちですけれども、講演の中で述べてくれましたようなことを念頭に置いて子どもと接する、若い人に接していくことが大切ではないかなということを教えていただきました。

以上です。

ありがとうございました。

続いて、金田委員お願いします。

自分も二十歳の集いとPTAの連絡協議会について報告します。簡潔に報告いたします。

一言でいうと、二十歳の集いは非常にすばらしい式典でした。二十歳の集い代表、藤井さんのスピーチが自分の中の心に響きました。思わずもう1回聞いてみたいので、資料をもらえたらということで、タブレットにデータを送ってもらったので、わざわざ市役所まで取りに行かなくてもよかったということでは非常に助かりました。

この藤井さんが高校生のときに新型コロナの影響で休校また、学校行事、部活動などで思いどおりできなかったことだったり、3年間通った母校がなくなったということで、この方は未曾有の経験を乗り越え、立派に落ち着いた二十歳という節目を迎えた姿がとてもよかったので心に響きました。

また、それに尽力してきた職員や教員の姿を自分は見てきたので、とても感慨深かったです。

そして次に、PTA連絡協議会ですけれども、女性がPTA会長をやられている姿を見て、期待に胸がふくらみました。

また、その夜その地域の人と話す機会があつて、その方はどうなんだろうという話をしたら、PTA会長に自ら立候補したそうです。また、その人は彼女の行動にとっても賛同しているということで、協力的な意見だったのでよかったなと、そのように思いました。

教育長

自分からは以上です。

ありがとうございました。

続いて高崎委員お願いします。

高崎委員

私も太田委員、金田委員と同様に、1月7日二十歳の集い、13日小中学校PTA連絡協議会研究発表会、教育講演会に参加をさせていただきました。それでは、簡潔に申し上げたいと思います。

二十歳の集いについてですが、皆さんおっしゃっていたとおりのようなことを思いました。ただ、女性の目として、女の子の子どもを持つ母親として感じたのは、年々皆さんお召しになるものが流行りのものがあるのだなと、だからそうやって拝見していると、お友達同志で相談しあって、身に着けているのだなということを思いました。と同様に、私は私で行くというように、娘の頃からそうですけれども、お洋服で参列されていらっしゃる方もいまして、そのようにみんながみんなを認められる、二十歳になってみんなを認められるそのような大人に成長していただけることがうれしいなと思いました。とともに感動を覚えました。

そして、小中学校PTA連絡協議会ですが、先ほど太田委員もおっしゃっていましたけれども、地域でお子さんを育てる、地域に保護者が参加させてもらっているということで、大人になったとき地域、子どものために活動が当たり前だということを講評の中でおっしゃっていましたけれども、やはり大人が後ろ姿を見せるということが一番のお子さんへの家庭教育なのではないかなということを改めて思われました。

そして、コミュニケーション術、これが素晴らしいなと思ったのですが、私の脳裏によぎりましたのは、息子が中3のときに、受験期に帰宅してお笑いばかり見ていたのですが、そのときに担任の先生に、先生、お笑いばかり見ていますんですけどと言ったら、お母さん、あれは頭の発想にとってもよくて、頭の訓練にとってもいいんだというようなことを担任の先生がおっしゃってくださって、あれっと思ったことがあるんですけど、そのとおり、やはりお笑いの方たちというのは、本当に細部に渡って、皆さんそうですが、テレビに出られる方は努力してらっしゃると思います。おっしゃったように、努力プラスコミュニケーション術だと思うのです。

たまたま、昨日、職場に来た会計事務所さんからの資料の中に、陰陽五行で見る会計術みたいところで、最後に笑顔とありがとう、これが大事だということがあったのです。まさに、このコミュニケーション術の中にも笑顔とありがとう、これが大事だということをおっしゃっていただき、信頼関係、大事なことは信頼関係、太田委員がおっしゃったように、見てあげる、聞いてあげる、肯定してあげる、この上に成り立つまずそこがベースなんだよということを改めて学ばせて

教育長

田中委員

いただきました。

私ごとになりますが、昨日、田原市の童浦小学校のお子さんで税のコンクールの絵葉書コンクールで入賞された方がみえて、担当だったものですから、係でお邪魔させていただいて、表彰状を渡させていただいて、たまたま本当に個人的に出されたそうですけれども、とても絵を描くのが好きなお子さんだそうで、とともに賞状をお渡しして改めて思ったのは、個々にそれぞれの宝物を持って成長していかれるわけですけれども、それを本当に大事に育てて、二十歳の集いを迎えてほしいなと昨日思わせていただきました。

私からは以上でございます。ありがとうございます。

ありがとうございました。

最後に田中委員お願いします。

私も皆さんと同じように二十歳の集いと研究発表会、教育講演会に参加してきました。

まず、二十歳の集いですけど、パブリックビューイングがあることに衝撃を受けて、市は要約筆記も行っていて、よりたくさんの人でお祝いしようというのが感じられました。私も藤井さんのスピーチはとても印象に残って、校舎の姿がなくなっても、統合によって姿がなくなっても、同級生に会うとその頃に戻れるというのがとても印象に残っていて、大切なのは姿形だけではなくて、心の中にあたりとか、よりどころがなくても大切なものは消えないという、そういう大切なことが二十歳で気づけたというその感性がすごいと思いました。

学生時代というのは、人生100年時代の1割程度、とても短いんですけど、濃くてとても大切な時間だったんだろうと思います。多感な高校時代をコロナ禍で過ごして、当たり前のありがたさに気づけ、スピーチの中で田原というワードが繰り返し出てきて、ふるさと田原への愛をとて感じるよいスピーチでした。

続いて、研究発表の教育講演会についてですが、赤羽根中学校の研究発表テーマの家庭教育の向上を求めて、というテーマですけど、私が日々心がけていることが重なってとても興味深かったです。

私は、生活習慣を整えるということを心がけているのですが、今、高3の長男は、どうしても睡眠時間を削って趣味に費やしてしまったります。13日、14日が共通テストの日でありまして、その前夜だけは早く寝るように心がけてもらったんです。普段より3、4時間睡眠を多く取ったと思うんですけど、本人が実感できたようで、試験にとて集中できて頭がさえていたと言っていました。

先日、自己採点をしたときに普段の模試よりも手応えがあったようで、これからも普段も、きちんと睡眠をとってほしいということを伝えました。

講演会はとても楽しい時間でした。お笑いにあまり私が興味がない

教育長

教育総務課長

ので、少し申し訳ない気持ちで見ていたのですが、現代の若者に好かれようという、信頼されようというテクニックは合コンでも使えると思うので、将来に役に立つと思います。息子たちと話すときは、スマホを視界に入れないようにしようと、心がけようと思います。

以上です。ありがとうございます。

ありがとうございました。

次に、報告事項（２）「田原市基金条例の一部を改正する条例について」事務局から報告をお願いします。

それでは次のページ、議案第92号という形で左上にございます資料をお願いしたいと思います。

こちらにつきましては、令和５年の第４回の定例会、12月の議会に上程をしまして、可決しました議案の写しでございます。

内容的には、田原市基金条例の一部を改正する条例についてということで、条例を改正し、新たに、後でご説明いたします子ども基金を創設いたしました。子どもに関することということで、教育委員会としても関係する事柄でありますので、今回、ご報告させていただく次第でございます。

最初のページについては、市議会に提出しました写しでございます。

１枚はねていただきますと、どのように改正をするかということで、別表中の森林環境保全推進基金の下に子ども基金という形で基金を新たに追加をいたします。

では、具体的な内容ですけど、その次の次、田原市基金条例の一部を改正する条例のあらまし、右上に議案第92号と書いてある資料をご覧いただきたいと思います。改正の趣旨は記載のとおりでございます。先ほどお話ししたように、基金条例で新たな１項目子ども基金を追加するというところでございます。

概要です。名称は先ほどお話ししたように子ども基金という名称でございます。目的につきましては、ここに記載のとおり、子ども子育て施策を推進するために基金を設置するとなっております。

３番目、基金の活用ということで、現状は今、福祉の基金であったり、地域福祉基金を活用して、福祉全体の分野を推進しているわけですけど、新たに子ども、18歳未満の子どもを対象にして、施策を行っていくという内容でございます。

具体的には、その下に記載のとおりです。米印以下、子育て世帯の支援であったり、あるいは教育、保育の施策の推進、また、障害児福祉施策の推進などということで、今後、具体的な事業につきましては、令和６年度予算で事業展開を進めるということになると思います。

積立て金額につきましては、こちらでは今、歳入歳出予算に定める

教育長

金額と記載がございますが、12月議会で補正予算を計上しまして、20億円を積み立てるということで予算措置をしております。20億円の基金でございます。施行につきましては、交付の日ということになります。

以上で子ども基金の概要等、簡単ですがご説明させていただきます。

ただいま事務局の説明がありました。

田原市基金条例の一部を改正する条例について、ご質問等ございますでしょうか。

生涯学習課長

ご質問もないようですので、次に報告事項（3）「令和6年田原市二十歳の集いの出席者について」事務局から報告をお願いします。

それでは皆さん、資料の報告の3の1、令和6年二十歳の集い実績（出席者）の資料をご覧ください。

それでは、出席者数について報告をさせていただきます。委員の皆さんには二十歳の集いにご臨席いただきましてありがとうございます。晴れ着姿の若者542名の門出を祝うことができました。

また、先週の土曜日、PTA研究発表会、講演会にも足を運んでいただきましてありがとうございます。

それでは一覧表をご覧ください。

民法の改正により令和4年4月から青年年齢は18歳に引き下げられましたけれども、令和5年の去年の成人の行事から、これまでの成人式から二十歳の集いに名称を変更改め、成人の日の前日の日曜日、1月7日に開催しております。先ほど皆さんのお話の中にあっという間に、新型コロナウイルス感染症の規制緩和に伴いまして、4年ぶりに市の総合体育館の1会場で開催となりました。

参加者は、全員で542人、男性が全部で287人、女性が255人で出席率は69.67%です。対象者から出席者を割った数字でございます。

もう1つ、今度は報告事項の3の2をご覧ください。こちらが式典の様子で、式辞から議長の祝辞、記念品贈呈の写真です。それから、記念撮影はこのような感じで文化ホールと多目的ホールの2か所に分けて撮影をしております。

観覧者につきましては、374人ということで、会場を1会場としたことなどから、アリーナ席、体育館の2階に会場を設けたことと、多目的ホールにパブリックビューイングを設けました。このような会場も設置して、式典を行っております。

以上です。

教育長

ただいま事務局の説明がありました。

令和6年田原市二十歳の集いの出席者についてご質問等ございますでしょうか。太田委員。

太田委員

市外の方の出欠というのはどういう形で取られているのでしょうか。

生涯学習課長

か。

まず、高校以降に大学進学等で田原市外に出た人たちのために広報で市外の人も出身のところでできますよ、というお知らせをしております。当然、ホームページにも出しております。広報12月号に出しまして、生涯学習課に申し込んで来てくださいとしているのが1点、当然、当日友達に聞いてくる方もいらっしゃるので、申し込みをしなくても入口の入場券の白紙に書いてもらって、参加してもらっています。ですので、お母さんやお父さんが見ている申し込み場合もあるし、子どもたちの口コミやホームページを見て、申し込み場合もあります。

太田委員

ありがとうございます。

希望があった方には、整理券みたいなものを配ったということですか。

生涯学習課長

入場券は、住民基本台帳にある方には入場券を送ります。申し込みのあった方は、別でまた入場券を送っています。

ない人も当日来てもらえれば記入して、入場できます。

太田委員

ありがとうございます。

教育長

その他、二十歳の集いで何かご質問がありましたらお願いします。

では、他にご質問もないようですので、次に報告事項（４）「小学校への寄附について」事務局から報告をお願いします。

教育総務課長

それでは、資料報告４寄附一覧というフォルダーをご覧くださいと思います。

その資料の一番下、15番目、1月4日に平成7年度若戸小学校卒業生厄年一同から若戸小学校にご寄附がございました。内容は、スポットクーラーが1台、食堂仕切り用のカーテンが1枚ということで、併せて20万円相当ということでございます。

今回、写真等間に合いませんでしたので添付はしてございませんが、若戸小学校にてしっかり活用させていただきたいと思います。

ありがとうございました。

教育長

ただいま事務局の説明がありました。ご質問等ございますでしょうか。

ご質問もないようですので、以上で報告事項を終わります。

その他、事務局から何かございますでしょうか。

教育総務課長

よろしいでしょうか。

それでは最初に日程のご確認をお願いしたいと思います。行事予定の資料をご覧くださいと思います。

最初に、今日が16日、教育委員会定例会でございます。

この後1月は、前回お話ししたとおり、25日に小坂井の葵風館で教育委員代表者会議と東三河管内市町村教育委員研修会がございます。こちらにつきましては、教育長、教育委員の皆さん一緒に出ていきま

教育長
教育総務課長

すので、ご準備をお願いいたしたいと思います。時間調整につきましては、このあとさせていただきたいと思います。

この会が閉じた後、お願いします。

次に1月30日は、太田委員さんだけで大変恐縮なのですが、昆山市との友好都市の提携30周年ということで記念給食で衣笠小学校で行われますので、ご出席をお願いしたいと思います。

月が明けて、2月15日につきましては、教育委員会表彰の選考会を3時から政策会議室で行います。これにつきましては、金田委員さんお忙しい中申し訳ないですけど、お願いしたいと思います。

翌週21日につきましては、午前中に教育委員会を行って、お昼を食べてから、午後から総合教育会議を予定しております。3時ぐらいには終わると思いますので、足掛け1日になりますけど、よろしくお願いしたいと思います。

その次に、2月から3月ですが、東三河小中高特連携教育推進協議会が、東三河総局で行われますが太田委員さんをお願いして、前回のときに日にちが固まったとお話ししましたが、今再調整を行っているということで、おそらく25日前後ぐらいになるかと思いますが、また日程が決まり次第、ご連絡したいと思いますのでお願いいたします。

次に、3月6日、3月19日につきましては中学校の卒業式、小学校の卒業式がございますので、それぞれの学校へのご参加をお願いしたいと思います。

次のページに行きまして、年度末に多くの行事がございます。毎年、この年度末、年度初め、お忙しい中大変恐縮ですが、こちらのようない日程になっています。27日が表彰式、お昼から第3回の定例会と、29日が臨時会、そして退職者辞令の交付式、土日をはさんで月曜日の4月1日に顔合わせ会と併せて、教育委員会事務局の職員の辞令伝達式、そして教員の伝達式などがございますので、お昼までかかりますが、ご予定をお願いしたいと思います。4月の頭までの行事はこのようになっておりますので、参加する機会、催し物が多くございますけど、よろしくお願いしたいと思います。

私からは以上でございます。

教育長

ただいまの教育委員さんに関する出席依頼の日程について、何かご質問がございましたらお願いします。

そのほか事務局からありましたらお願いします。

よろしいですね。

そのほか、委員の皆様から何かございましたらお願いします。

金田委員、お願いします。

金田委員

教育委員の連絡報告事項の中でも出たのですが、六連小学校のPTA会長さんが女性ということで、自分としては初めての事例なのかなと聞いた話なんですけど、他にもそういった田原市などで女性の方

田中委員
金田委員
生涯学習課長
金田委員
教育長

がPTA会長をやられた事例があったりしたのかということを教えて
いただきたいと思います。

清田小は今女性です。清田保育園の主任保育士さんです。

それでは、今年は2人いるということですか。

そうです。お二人です。

ありがとうございます。

委員さんからその他よろしかったでしょうか。

ないようですので、以上で本日の議事は全て終了しました。御協力
ありがとうございました。

これをもちまして田原市教育委員会第1回定例会を閉会とさせてい
ただきます。ありがとうございました。

閉 会 午後2時16分

教育長

委員

委員